

## 平成28年8月1日(火) 朽網市民センター電波教室

10:30より、朽網市民センターにおいて、夏休みの電波教室が行われました。これは、若者の科学離れを防ぎ、無線人口の裾野を広げるという観点から、総務省電波適正利用推進員協議会とJARL福岡県支部との協業にて実施をしたものです。

4～6年生18名に集まって頂き9名の指導者で対応しました。

まずは市民センターの進行で、渡邊本部長の開会のあいさつに続き、電波適正利用推進員協議会から水尾会長が挨拶、続いて館長の挨拶をいただき、最初に総務省電波適正利用推進員協議会が電波の基礎知識を説明する目的で作成したDVDを上映し、「電波って何？」について学習をしました。続いてハンダ付けの行い方注意事項を上映しました。

説明も終わりIC+TR高感度ラジオ【KIT-16 Jr】のいよいよ作成に取り掛かり、児童たちは一生懸命組み立てておりました。2人ほどハンダコテで指を焼いたようですが、最後まで頑張りました。

終了後に部屋の中を動き回ったり外に出てみたり、聞こえたの喚起にしばし酔いしれました。またやりたいとか、楽しかったとか、鳴るかどうか心配だったとか感想をいただきました。最後に生徒代表から、お礼の言葉をいただき満足してお開きにしました。

援助者の皆さんお疲れ様でした。

援助者として次の方に参加いただきました。

氏名	所属	氏名	所属
水尾長文	電波適正利用推進員協議会	波多勝博	電波適正利用推進員協議会
原田國廣	電波適正利用推進員協議会	浦崎均	福岡県支部
中村信雄	福岡県支部	渡邊秀明	九州本部長
高田光	福岡県支部		

